

# 長久手市文化の家自主事業報告書

資料第5号

公 演 名	ながくてアートフェスティバル2015
日 時 / 場 所	平成27年10月3日(土)～25日(日) 会場により開催日時が異なる。
事 業 の 種 類	自主創造活動事業
会 場	絵のあるティータイム木もれ陽、アトリエディブロックス、聚福院、稀月、nicrifactory、アトリエフラワーチャイルド、鐵工房たね庵、岩作あんどんの会、音楽工房 CON、アトリエぎやらりー櫛舎、SUBWAY、ROSY、名都美術館、cafemealbaroque、Rivermet、たいよの杜、生活雑貨 shopR2、恵工房、浅井屋製菓舗、ラック(美◆古布工房)、長鶴池エコハウス、café&garden アルキペラゴ、名古屋手描友禅叶工房、丸久自転車、長久手市中央図書館、長久手市平成こども塾、長久手市福祉の家、市役所市政サロン室、長久手市文化の家、くるみ
入 場 者 数	16,292 名
<p>来場者調査 (スタンプラリー回収 86 人)</p> <p>1. 住まい <u>長久手 71%</u> 尾東地区 11% 名古屋 17% 県内 0% 県外 1%</p> <p>2. 情報 <u>広報 33%</u> <u>DM48%</u> HP2% 口コミ 24% その他 14%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <p>「仏像を彫る」とか「ガラスのアクセサリー」とか大人のワークショップが増えるといいです。(市外、50 歳女性)</p> <p>田んぼなどの展示がみたい。(市内、40 代女性)</p> <p>毎年アート心がくすぐられるイベントですばらしい。このままで続いてほしい。(市外、40 代男性)</p>	
<p>担当者コメント</p> <p>2007 年に初めて開催されたながくてアートフェスティバルは、今回が9回目の開催となった。恒例となった作品展、ワークショップ、どこでもアート、まち NAF が行われた他、アトリエマーケット vol.4 を開催し、作家の手作り作品が数多く並んだ。今回の特徴は、都市緑化フェア関連事業として、都市緑化フェア及びアートフェスティバルの集客のため、クラウンショー、舞踏、和の大道芸など、来場者を楽しませるための催事やパフォーマンスを充実させた。そのため例年よりも文化の家に多数の集客を行うことができた。しかし、長久手市東部の店舗の参加が少なく、東部の店舗からは来場者が少なかつたとの声もあった。今後のイベントのあり方を考える時期に来ているのではないかと思う。</p>	
<p>備考</p> <p>1 プレジャーB のクラウンショー          プレジャーB のクラウン2名による大道芸ショー 2回公演＋グリーティング1回          日時:平成27年9月21日(月・祝) 午前11時、午後4時          場所:長久手市福祉の家 来場者数:315名          委託料:155,080円</p> <p>2 くるくるシルク大道芸ショー          東京で活躍するグループくるくるシルクの3名による大道芸ショー 2回公演＋グリーティング1回          日時:平成27年10月3日(土)午前11時、午後2時          場所:長久手市文化の家 アトリウム 来場者数:290名          委託料:210,000円</p> <p>3 大駱駝艦舞踏パフォーマンス          舞踏集団大駱駝艦による金粉舞踏パフォーマンス 2回公演          日時:平成27年10月12日(月・祝)午前11時、午後2時          場所:長久手市文化の家 アトリウム 来場者数:531名          委託料:420,000円</p> <p>4 和の大道芸和妻          和の大道芸といわれる和妻のパフォーマンス 2回公演          日時:平成27年10月17日(土)午前11時、午後2時          場所:長久手市文化の家 アトリウム 来場者数:100名          委託料:440,960円</p>	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	タンブッコ・パーカッション・アンサンブルコンサート
日 時 / 場 所	平成 27 年 10 月 10 日(日)午後 3 時開演／森のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
出 演 者	タンブッコ(リカルド・ガヤルド、アルフレッド・布林ガス、ラウル・トゥドン、ミゲル・ゴンザレス)
内 容	G.フイトキン「フック」、S.ライヒ「ナゴヤマリンバ～2台のマリンバのための」、J.S.バッハ「フーガの技法」、武満徹「雨の樹」、R.ガヤルド「カフェジェゴッグ」(世界初演)他
席 設 定	505 席
入 場 者 数	325 人
入 場 率	64%
チケット発売日	一般 7 月 4 日(土) フレンズ会員 7 月 11 日(土)
チケットの種類及び価格	[前売] フレンズ会員 2,500 円、一般 3,000 円、学生 1,500 円 [当日] フレンズ会員・一般 3,500 円、学生 2,000 円
来場者調査 (アンケート回収率 28%)	1. 評価 大変良い 77%  良い 16%  普通 5%  悪い 0% 2. 情報 置きチラシ 35%  DM27%  口コミ・紹介 23%  インターネット 4%  その他 10%
モニター評価	音楽セラピーに近いものを感じた。このような公演は大いに意義がある。(社会教育委員) 舞台セッティングも、森のホールの良さが生きて良かった。(企画委員) 特に聴衆が素晴らしかった。演奏者にも十分それが伝わったようで、ステージと客席が一体となり理想的な演奏会だった。(一般モニター)
鑑賞者評価	音楽をすることの喜びにあふれた演奏会だった。カフェジェゴッグをまた再演してほしい。(市内在住、20 代女性) 打楽器でこれほど繊細で洗練された演奏を聴いたのは初めて。感動した。(市外在住、70 代女性) きれい。おもしろい。またききたい。(市内在住、9 歳男性)
担当者コメント	グラミー賞ノミネート等、世界的に活躍するメキシコの打楽器アンサンブル、タンブッコによる公演を行った。エデュケーションプログラムでは、小学生が家庭から持ち込んだキッチン用品を楽器として用い、トップアーティストとの共演が実現した。本公演では、地元ガムラングループのためにタンブッコが書き下ろした新作が世界初演され、長久手公演オリジナルプログラムとなった。タンブッコは新作リハーサルのため1週間長久手に滞在し、共演した地元ガムラングループとの交流が育まれた。打楽器の演奏にふさわしい森のホールで、芸術性豊かなパフォーマンスを鑑賞することで、打楽器の魅力に気づききっかけとなった。ただし、入場者率は高くなく、ターゲット層に的確に魅力を訴えかける方法を考慮する必要がある。
備考	エデュケーションプログラム「タンブッコによるワークショップ&コンサート」を開催し、市内 3 小学校(長久手小、西小、市が洞小)の5年生350人が森のホールでタンブッコと交流した。(10 月 9 日 10 時開演) また、初演作品も含めライブ録音され、CD化された今回の公演は(マイスターミュージックより 2016 年1月 25 日発売)、音楽の友社出版「レコード芸術」の月間特選盤に選ばれた。

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	室内で聴こう！シリーズ 2015 カルテットの魅力は一生モノ！ vol.2 ハイドン
日 時 / 場 所	平成 27 年 10 月 15 日(土)午後 8 時開演 音楽室
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
内 容	曲目 ハイドン：弦楽四重奏曲第 39 番「鳥」ハ長調 Hob.III ココット弦楽四重奏団 平光真彌（第 1 ヴァイオリン）、波馬朝光（第 2 ヴァイオリン）、新谷歌（ヴィオラ）、 荒井結子（チェロ） 井上陽葉（ナビゲーター／創造スタッフ）
席 設 定	60席
入 場 者 数	56名
入 場 率	93.3%
チケット発売日	一般 5 月 9 日(土) フレンズ会員 5 月 2 日(土)
チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格	[1 公演券] 一般:1,000 円 全席自由 [4 公演通し券] 3,000 円
来場者調査（アンケート回収率 70%） 1. 評価 <u>大変良い 50%</u> 良い 31% 普通 3% 悪い 0% 2. 住まい <u>長久手 37%</u> 尾東地区 26% 名古屋 24% 県内 11% 県外 0% 3. 情報 <u>広報 8%</u> <u>DM34%</u> <u>チラシ 39%</u> HP5% 口コミ 5%	
<b>鑑賞者評価</b> ・大きなホールでなく、音楽室で室内楽を聴くのがとても感動しました。でも短かった。(54 歳・女性) ・ナビゲートが簡潔でよかった。わかりやすかった。演奏はとてもキレイでした。(49 歳・男性) ・前半のナビゲーターと平光さんのやりとりで鑑賞が深まった。(68 歳・市内・男性)	
<b>モニター評価</b> ・心穏やかになれる…これもカルテットの魅力、ハイドンの魅力でしょうか。ナビゲーターと平光さんのお話して曲について新たに知ることができました。(企画委員)	
<b>担当者コメント</b> 「気軽に部屋でじっくり」室内楽本来の楽しみ方を目標に年間 4 回展開しているシリーズの第 2 弾。前回に引き続き、平光真彌氏が率いるココット弦楽四重奏団とナビゲーターとして創造スタッフの井上陽葉氏が登場した。ハイドンの楽曲を取り上げた。ナビゲーターは作曲家として楽曲の特徴的な部分を提示し、それに対し演奏者がその部分に隠された作曲家の想いを創造し解説をするというスタイルが確立されてきた。前回に比べ、簡潔にナビゲート部分をまとめ、わかりやすい内容となっていた。今後は、常連客以外のお客様の開拓が課題となる。	
備考	

# 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	室内で聴こう！シリーズ 2015～JAZZ IN THE ROOM vol.3「秋の夜長 Groovin' Night!」
日 時 / 場 所	平成 27 年 10 月 23 日(金)午後 7 時開演 風のホール
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
内 容	出演：Funk-a-Guild with 林栄一 林栄一 (a.sax)、小埜涼子 (a.sax)、瀬利優彰 (t.sax)、石渡岬 (trumpet)、 横山一明 (guitar)、村上聡志 (bass)、鳥居亮太 (drums)、森田裕 (vocal)、 松井宏 (MC/harp/vocal) 曲目：Soul Power,Pass the Peas,Give it up or Turn it A Loose,Givin' up Food For Funk,Gimme Some More 他
席 設 定	260 席
入 場 者 数	176 名
入 場 率	67.69%
チケッ発売日	一般 5 月 9 日(土) フレンズ会員 5 月 2 日(土)
チケッの 種類及び価格	[前売] 一般:1,000 円 全席自由
<p>来場者調査 (アンケート回収率 51.14%)</p> <p>1. 評価 大変良い 44% 良い 29% 普通 4% 悪い 4%</p> <p>2. 住まい 長久手 30% 尾東地区 32% 名古屋 28% 県内 4% 県外 0%</p> <p>3. 情報 広報 11% チラシ 16% DM21% ポスター3% インターネット 9% 新聞等 0% 口コミ 11%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファンク中心で少し残念。林さんのソロをもっと聴きたかった。(50 代・女性)</li> <li>・音が大きすぎた(数件あり)</li> <li>・林さんが出るということで、どフリーの大乱戦になるかと思いきや、ブルース、ファンクの異種格闘技戦で予想と違いましたが楽しめました。(60 代・男性)</li> </ul>	
<p>モニター評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パワフルな演奏を楽しむことができましたが、秋らしいしっとりしたものも…(企画委員)</li> <li>・個人的に苦手なジャンル…。でも、はじめの 2, 3 曲で個々の奏者のレベルの高さに拍手！！屋外向きでしょうか…この音量は…。しかし、ジャンルにこだわらず、プログラムしてきた文化の家企画の方々の勇気に拍手です。(企画委員)</li> </ul>	
<p>担当者コメント</p> <p>ライブハウスのような空間で気軽に楽しむジャズ公演シリーズの第 3 弾。今回はアルトサックス林栄一を中心とした 9 名の奏者が登場。ファンクジャズを多数披露した。開演直後から大音量での演奏となり、終演までに延べ 20 名程度が退席した(退席した全ての方が音量が原因かどうかは不明)。また、フリージャズを得意とする林氏の出演と JAZZ という公演名から想像できるものと実際の公演内容にもギャップが生じ、困惑した観客もいた。しかし、林氏や小埜氏から繰り出されるサックスのサウンドは日本をはじめ世界で活躍してきた実績を物語る確固たるテクニックを感じさせるものであった。集客に関しては、文化の家で行われた JAZZ の貸館公演や名古屋市内のライブハウスにチラシを設置したため、公演直前に飛躍的に売上が伸びた。</p>	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	こんにちは、フェリックス！
日 時 / 場 所	平成 27 年 10 月 28 日(水)音楽室 ①午前 11 時 0 歳からの本格クラシック ②午後 3 時 ながくてキッズアート
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
内 容	出演：平光真彌（ヴァイオリン）、高木俊彰（チェロ）、梶田美香（ピアノ）、山田直子（脚本・演出・お話） ① 0 歳からの本格クラシック ② ながくてキッズアート
席 設 定	60 席
入 場 者 数	①51 名(完売) ②32 名
入 場 率	①85% ②53.3%
チケット発売日	一般 8 月 8 日(土) フレンズ会員 8 月 1 日(土)
チケットの種類及び価格	おとな 500 円 こども(小学生以下)300 円 全席自由
<p>来場者調査（アンケート回収率 62.1%）</p> <p>1. 評価 大変良い 83% 良い 14% 普通 0% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい 長久手 63% 尾東地区 17% 名古屋 9% 県内 10% 県外 0%</p> <p>3. 情報 広報 14% チラシ 60% DM3% HP0% 新聞等 0% ポスター0% 口コミ 14%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで聴いた赤ちゃんコンサートの中で一番良かった！（40 歳・女性）</li> <li>・本格的でありながら子ども向けにメリハリとおもしろみもあり質の高いコンサートをととても楽しめました！（30 歳・市内・女性）</li> <li>・フェリックスの歌についての話やパペットもあり親近感がわきました。少人数で間近で演奏が聴けたのがとてもよかったです。（年齢不明・女性）</li> <li>・0 歳からのクラシックをもっとやってほしいです。（年齢不明・市内・女性）</li> </ul>	
<p>モニター評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関心を持って小さいお子さんとホールに来ようと思う若いママさんたちがたくさんいることに驚きました。子どもたちは曲を聴いて何らかの反応をするのでじっと聴く事はあり得ないと思っていましたが、その通りでした。その主体性をうまく唱歌させるような仕掛けが少しでもあると良かったと思う。（一般モニター）</li> <li>・演奏だけだったら子どもたちは飽きてしまったかも。語りの存在はとても大きいですね。じゅうたんの上で子どもが聴くというアイデアも良し。（企画委員）</li> </ul>	
<p>担当者コメント</p> <p>平成 25 年から長久手市文化の家で制作し、当館だけではなく他館でも上演してきた 0 歳からの本格クラシック公演。文化の家では平成 25 年度以来の上演となった。1 日 2 回上演とし、それぞれ 0 歳から、3 歳からと対象年齢を変えて実施した。3 歳からの回は券売が伸びず、0 歳～2 歳が入場できるコンサートの需要の高さを改めて感じる結果となった。また、メンデルスゾーンのピアノトリオ全曲というプログラムも小さい子どもには難しい内容であった可能性も考えられる。今後は対象年齢にあった内容や開催時間を考慮するとともに、ピアノトリオ以外の編成での公演制作にも取り組みたい。</p>	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	0歳からの本格クラシック「こんにちは、フェリックス！」豊川公演
日時 / 場所	平成27年11月5日(水) 豊川市音羽文化ホール ①午前11時 ②午後3時
事業の種類	普及・啓発事業
内容	出演：平光真彌（ヴァイオリン）、高木俊彰（チェロ）、梶田美香（ピアノ）、山田直子（脚本・演出・お話）
席設定	一席
入場者数	①180名(完売) ②85名
入場率	—%
チケット発売日	9月13日(日)
チケットの種類及び価格	一般1,000円(当日1,500円) 中学生以下500円(当日700円) 未就学児無料 全席自由
担当者コメント	<p>中部地方の劇場が制作した企画を相互に連携し上演を行う企画「音楽の壺」を通して豊川市で上演を行った。今回は、長久手市文化の家で制作し、10月28日に上演した「0歳からの本格クラシック こんにちは、フェリックス」を豊川市音羽文化ホールで上演した。舞台技術の提供は豊川市から受けた。未就学児はチケットレスで当日の集客状況がわからない状況で制作を進めたが、会館側が想定していた以上の来場者数があったとのことだった。</p> <p>豊川市音羽文化ホールの特長でもある平土間での上演を行い、普段使用されることが少ない移動式反響板を使用し、新しい舞台公演の形を提案できたと考えられる。主に音楽を中心とした構造のホールであるため、照明効果を最小限にしての公演となったが十分な効果を得られると思われる。</p> <p>アンケートの中には公演内容を良く評価されるものも多かったが、「(大人が)1,000円は高い。」「もう少し曲をたくさんやってほしい」などチケット価格についての記述が複数みられた。豊川市でこのような公演が多くなく、小さい子どもと一緒に公演にお金を使う文化がないという可能性があるものの、今後同様の公演を行う際の参考にしたい。</p>
備考	「0歳からの本格クラシック」シリーズは、平成28年度に豊川市と大府市での上演依頼を受けている。

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	劇団コーロ「ハンナのかばん」
日 時 / 場 所	平成 27 年 11 月 8 日(日)午後 6 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	普及啓発事業・連携事業
内 容	原作:カレン・レビン、翻訳:石岡史子(ポプラ社刊)、脚本:宮越洋子、演出:菊池准
席 設 定	329席
入 場 者 数	298名
入 場 率	90. 58%
チケット発売日	一般 8月8日(土) フレンズ会員 8月1日(土)
チケットの 種類及び価格	[前売] フレンズ会員 1,800 円、一般 2,000 円、高校生以下 1,500 円 全席自由 [当日] フレンズ・一般 2,500 円、高校生以下 1,800 円
来場者調査 (アンケート回収率 38%)	<p>1. 評価 <u>大変良い 68%</u> 良い 19% 普通 5% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい <u>長久手 44%</u> 尾東地区 32% 名古屋 10% 県内 7% 県外 3%</p> <p>3. 情報 広報 0% DM 7% <u>チラシ 87%</u> HP 7% 新聞等 0% 口コミ 13%</p>
鑑賞者評価	<p>感動しました。世界の歴史はもともと好きで、ユダヤ人のことについてもっと知りたくなった。(市内、14 歳女性)</p> <p>感情移入でき、本当に理不尽なことばかりおき、絶対に戦争はいけないと実感しました。(市内、30 代女性)</p> <p>今の時代の私たちに何ができるのかを考える時間になりました。(市外、40 代女性)</p>
モニター評価	よくできた芝居だった。舞台美術も素敵で、スピーディな転換、照明、音楽どれも素晴らしい。(企画委員) 一般客としては、来にくい時間設定かなと思った。(運営委員)
担当者コメント	企画委員(おやお劇場代表)から事業企画の提案のあった公演であり、今回は、地域住民が市の事業に、業務として参画することをめざし、長久手おやお劇場に、運営業務(託児受付・手配、公演準備、来場者対応など)を委託した。公演前後には、関連企画の展示に多くの人が立ち寄り、演劇公演のみならず、実際のハンナや家族の写真、ハンナの兄ジョージ氏からのメッセージビデオなど、いろいろな形で、戦争について考えるきっかけを与えた。展示は、特に 11/7(土)はラヤトンの関連企画もあり多くの来館者に観ていただいた。また、11/15(日)の講演会は、ホロコーストなど歴史的背景への理解をより深める、意義深いものであった。
備考	<p>公演後に「演出 菊池准氏によるアフタートーク」を開催。</p> <p>11/4(水)～15(日)ガレリアで展示「子どもたちと命を考える～悲しみを希望にかえて～」(入場無料)を開催。</p> <p>11/15(日)13:30～15:30 光のホールで「石岡史子氏講演会」(料金 500 円)を、長久手おやお劇場と提携で開催(参加者数:42 人)。</p>

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	名演への招待シリーズ15メナヘム・プレスラー ピアノリサイタル
日 時 / 場 所	平成 27 年 11 月 15 日(日)午後 3 時 ※公演中止
事 業 の 種 類	鑑賞事業
内 容	
席 設 定	595 席
入 場 者 数	一名
入 場 率	一%
チケット発売日	一般 8 月 8 日(土) フレンズ会員 8 月 1 日(土)
チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格	前売:フレンズ会員 3,500 円 一般 4,000 円 学生 2,500 円 当日:フレンズ会員・一般 4,500 円 学生 3,000 円
担当者コメント	<p>文化の家では、クオリティの高さと空間にふさわしい世界第一級のアーティスト公演「名演への招待シリーズ」を不定期に行ってきた。第 15 回目は、92 歳を迎えるピアニスト、メナヘム・プレスラーによる公演を行う予定であった。プレスラー氏のソロリサイタルは東海三県で過去に実績はなく貴重な公演となるはずだった。</p> <p>公演 10 日前に招へい会社からプレスラー氏本人の健康上の理由により予定どおりの来日ができず、長久手公演が開催できないという連絡が入った(その後、来日自体が中止となり、今回の日本ツアーは全公演キャンセルとなっている)。お客様への周知をただちに行い、払い戻し業務を行った。</p> <p>文化の家では 5 年前にも公演を中止する事例があったため、フローチャートがある程度確立されており、10 日間での周知期間でほとんどのお客様にご連絡することができ、払い戻し業務もほぼ滞ることはなかった。</p> <p>ただし、数名連絡が取れないお客様がいた、顧客データの吸い上げに時間がかかった等、何点か課題も残された。マーケティングの側面からも、データ収集が効率的に行えるよう、チケット販売時の情報収集方法の改善をしていきたい。</p>
備考	<p>公演予定日には、文化の家事務局、招へい会社担当者が会場へスタンバイし、来場されたお客様への説明を行った。5 名程度の来場者があったが、事情を説明し納得された様子であった。</p>

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	文化の家においてアート・プロジェクト ～保育園児向け、劇場で芸術を楽しむはじめの一步～
日 時 / 場 所	平成 27 年 11 月 19 日(土)午前10 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
内 容	内容：劇場マナー説明、コンサート、照明体験、音響体験 出演：マリンバ&パーカッショングループ RAINBOW (創造スタッフ鈴木豊大はじめ7名)
席 設 定	一席
入 場 者 数	283名
入 場 率	—
<p>来場者調査（アンケート回収率 77.7%）※保育園ごとに回収</p> <p>1. 評価 大変よかった 29% <u>よかった 71%</u> 普通 0% よくなかった 0% 悪かった 0%</p> <p>2. 子どもにとって 難しかった 0% やや難しかった 29% <u>ちょうどよかった 71%</u></p>	
<p>鑑賞者評価</p> <p>チケットを自分で出してコンサートを観ることができるという体験がとてもよかったと思います。(上郷保育園)</p> <p>打楽器中心で、音の出ている感じが子どもたちにとってわかりやすかった。(アインながくて保育園)</p> <p>多少難しい所もあったが説明も上手、知らない曲でもそれぞれの感性で捉えていた。(アートチャイルドケア)</p>	
<p>モニター評価</p> <p>集中力が途切れる児童がほとんどおらず、内容・構成とも子ども向きでよかった。(社会教育委員)</p>	
<p>担当者コメント</p> <p>「おいでアート」は今年で6回目を迎え、市内保育園9園の年長児が参加した。ホールでの生演奏から、音の響きや音楽で心を通わせ合うことを体感したり、音楽鑑賞時のマナーや参加型の体験から、演奏者と聴衆で舞台を作り上げていくことを幼少期のうちに理解してもらうことを目的としている。コンサートでは、リズム遊びや人気の曲を入れ、打楽器の魅力も伝わる構成と、親しみやすいトークで園児らは夢中になっていた。終演後は、照明や音響の舞台技術をクイズ形式などで楽しみながら体験した。児童数増加のため、初めて園児が終始座席で鑑賞する形式をとったが特に問題はなかった。児童、演奏者両者にとってよい出会いの場であるため、今後も継続していきたい。</p>	
備考	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	ラヤトンと北欧のクリスマス～ひと足早いアカペラライブのプレゼント
日 時 / 場 所	平成 27 年 11 月 22 日(日)午後 4 時開演／森のホール
事 業 の 種 類	鑑賞事業
出 演 者	ラヤトン(エッシ・ヴウオレラ(ソプラノ)、ヴィルピ・モスカリ(ソプラノ)、サイマ・ヒョエッキ(アルト)、ハンヌ・レボラ(テノール)、アハティ・パウヌ(バリトン)、ユッシ・キューデニウス(バス))
内 容	ドヴィンの花の谷(アイルランドの伝承旋律)、フィンランディア賛歌(作曲ジャン・シベリウス)、レディ・マドンナ(レノン/マッカートニー)、となりのトロ(作曲久石譲、作詞宮崎駿)他
席 設 定	416 席
入 場 者 数	435 人(完売)
入 場 率	108.2%
チケット発売日	一般 9 月 12 日(土) フレンズ会員 9 月 5 日(土)
チケットの種類及び価格	[前売] フレンズ会員 2,000 円、一般 3,000 円、学生 1,500 円 [当日] フレンズ会員・一般 3,000 円、学生 2,000 円
来場者調査 (アンケート回収率 53%)	1. 評価 大変良い 83% 良い 8% 普通 1% 悪い 0% 2. 情報 チラシ 58% DM12% 広報 8% インターネット 6% 口コミ 5% 新聞 2% その他 7%
モニター評価	子どもから大人まで幅広い来場者だった。(運営委員) チラシと公演内容が比較的合致していたように思う。(運営委員) 館内の TV ディスプレイで DVD を放映したり、北欧文化の PR など工夫が素晴らしい (一般モニター) 会場も聞き惚れていた様に思う。(運営委員)
鑑賞者評価	透き通る北欧の空気を感じた。温かく優しく強い歌声、パフォーマンス共に最高だった。(市外・40 代女性) 映画上映,アフタートーク,ワークショップ 2 回,コンサートとコンプリートした。このような企画が楽しみだ。(市内・50 代女性) メンバーが代わる代わる MC を担当するのが丁寧で誠意を感じた。(市内・50 代男性) 余情あふれる良い音楽をみなさんと共に楽しむことができた。(市外・80 代女性)
担当者コメント	フィンランドを代表する世界屈指のアカペラグループラヤトンによる公演を行った。音響・照明の効果も相まってホール全体が森に包まれているような雰囲気だった。客席がしんと静まりかえる場面もあり、聴き入っている様子が伝わってきた。また日本で話題の“北欧”から来るアーティストということで、北欧のクリスマス文化についての関連イベントを実施した。延べ 1,000 人以上が来場し、新たな客層が文化の家を訪れるきっかけを提供することができた。完売公演となり、需要の高さを感じたが、費用の追加や、学生の入場者数が多かった等、回収率は達成されなかった。入場料を考慮する必要がある。
備考	11./7、11./22 公演当日、館内で関連イベント「北欧のクリスマス支度」を開催し、以下を実施した。 ・11./7 ドキュメンタリー映画「森聞き」上映会、アフタートーク(60 人) ・11./7[手作りワークショップ]北欧布で小鳥の琴ちゃんオーナメント作り(30 人) ・11./22[手作りワークショップ]フィンランドの妖精「トントウ」のオーナメント作り(75 人) ・11./7、11./22 北欧のクリスマスマーケット・軽食販売(延べ 1,000 人) ★詳細データをワークショップ表へ

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	フレンズ企画 Part34 デュエットの世界によろこそ～お茶と楽しいおしゃべりを～
日時 / 場所	平成 27 年 12 月 12 日(土) 14 時 00 分開演 舞踊室
事業の種類	住民参画事業
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 曲目</li> <li>オペラ「椿姫」より 乾杯の歌</li> <li>ミュージカル「ウエストサイド物語」よりトゥナイト</li> <li>Time to say goodbye</li> <li>天使の糧</li> <li>O holy night 他</li> <li>・ 出演</li> <li>毛利美奈子 毛利和雄 加藤華奈子</li> </ul>
席 設 定	130 席
入 場 者 数	130 名(完売)
入 場 率	100%
チケット発売日	一般 10 月 10 日(土) フレンズ会員 10 月 3 日(土)
チケットの種類及び価格	[前売・当日] 全席自由:フレンズ 1,200 円、一般:1,500 円
来場者調査 (フレンズ出口聞き取り調査)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 戦後、娘時代に日本語で「椿姫」を歌ったことを懐かしく思い出し、毛利先生とお話してきました。</li> <li>・ 初めて参加しました。 こんなに楽しく気楽な音楽会は初めてです。</li> <li>・ とてもいい時間が持てました。 息づかいを感じられる距離でソリストが聴けました。</li> <li>・ デュエットが良かった。 ご夫妻の人となりがよく伝わりました。お話が楽しかった。</li> </ul>
担当者コメント	<p>フレンズ企画は、文化の家の鑑賞団体フレンズが企画する、一般のお客様向けおよびフレンズ会員のための公演で、フレンズ内の有志スタッフが、公演の企画から運営までのほとんどすべてを自分たちで手掛ける住民参画事業。今回は舞踊室という部屋を活かし、出演者と観客の距離が近い公演となった。出演者を筆頭に誰もが知る曲目を観客全員で歌いながら体を動かしたり、様々な話を聞いたり一体感のある空間が作りあげられていた。コンサート後のティーパーティーでは、フレンズスタッフによる速やかな会場内の配置移動がなされ、各自が割り当てられたグループを主として出演者も交えた賑やかな交流を行った。好調なチケット販売で多数の人が来場した。舞踊室に多人数が集まる企画のため、室内の環境や入退場の流れを整え、休憩を取り入れるなど、今後も観客への配慮と安全確保が重要である。</p>
備考	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	2015 年度愛知県立芸術大学オペラ公演 コジ・ファン・トゥッテ
日 時 / 場 所	平成 27 年 12 月 5 日(土)14 時開演、12 月 6 日(日)14 時開演／森のホール
事 業 の 種 類	提携事業
出 演 者	【12/5(土)】フィオルディリージ(1幕)／鈴木貴子、(2幕)／田浦彩夏、ドラベッラ／木下春菜、デスピーナ(1幕)／宇佐見朋子、(2幕)／森下泉、グリエルモ／西本佑、フェルランド(1幕)／田中準、(2幕)水野優、ドン・アルフォンソ／初鹿野剛 【12/6(日)】フィオルディリージ(1幕)／今尾奈々、(2幕)／井口侑奏、ドラベッラ／川瀬千、デスピーナ(1幕)／小林美咲、(2幕)／宇佐見朋子、グリエルモ／上田賢、フェルランド(1幕)／小野友輔、(2幕)杉浦孝治、ドン・アルフォンソ／堀内紀長 管弦楽 愛知県立芸術大学管弦楽団(コンサートミストレス:尾高詩音里) 合唱 愛知県立芸術大学合唱団 指揮 矢澤定明 演出 飯塚励生
内 容	オペラ
席 設 定	517 席
入 場 者 数	12/5: 397 名、12/6: 366 名
入 場 率	12/5: 76.8%、12/6: 70.8%
チケット発売日	一般 10 月 10 日(土) フレンズ会員 10 月 3 日(土)
チケッ トの 種 類 及 び 価 格	[前売・当日] A席:2,500 円、B席:1,500 円
来場者調査 (アンケート回収率 28.6%)	1. 評価 <u>大変良い 71%</u> 良い 21% 普通 1% 悪い 0% 2. 情報 <u>口コミ・紹介 42%</u> 置きチラシ 13% 折込チラシ 11% 市広報 8% その他 26%
鑑賞者評価	大学公演とは思えない素晴らしさに感動。 オペラは初めてでしたが感動しました。また見に来たいです。(多数) 衣装や美術の魅力を一層引き出し良い演奏だった。演奏は一流ですね。 セリフが日本語で分かりやすかった。字幕の位置がよく、読みやすかった。 字幕が読みづらかった。もっと高い位置にあるとよかった。 森のホール自体がすばらしいホールですね。 身近にこのような大掛かりな公演が見られてうれしいです。
担当者コメント	愛知県立芸術大学オペラ公演は、協定を結ぶ県芸との連携事業で地元大学院生による本格的なオペラ公演を低価格で鑑賞できる恒例企画。今回の演目である、コジ・ファン・トゥッテは、モーツァルト作曲によるいわばオペラの定番ともいえる人気作品である。平成 15 年度、21 年度にも公演を行った実績があり、今回は歌唱／原語(原語際は字幕あり)、レチタティーヴォ／日本語と、より親しみをもって楽しんでもらえるような舞台であった。また、県芸のスタッフによる場内監視が行われたことも、今年度改善されたことの一つである。しかしながら、チケットの売れ行きに伸び悩んだ。原因は、近年券売を伴う公演との実感が薄れ、発表会のように認識される傾向があるように思われるが、より実態を把握し、来年度のチケット販売について、県芸大と広報の計画を立てる必要がある。

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	室内で聴こう！シリーズ 2015 カルテットの魅力は一生モノ！ vol.3 ベートーヴェン
日 時 / 場 所	平成 27 年 12 月 10 日(木)午後 8 時開演 音楽室
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
内 容	ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第 10 番「ハーブ」変ホ長調 Op.74 ココット弦楽四重奏団 平光真彌（第 1 ヴァイオリン）、久米浩介（第 2 ヴァイオリン）、新谷歌（ヴィオラ）、 荒井結子（チェロ） 井上陽葉（ナビゲーター／創造スタッフ）
席 設 定	60席
入 場 者 数	61名(完売)
入 場 率	101.6%
チケット発売日	一般 5月9日(土) フレンズ会員 5月2日(土)
チケットの 種類及び価格	[1公演券] 一般:1,000円 全席自由 [4公演通し券] 3,000円
来場者調査（アンケート回収率 67%）	1. 評価 <u>大変良い 76%</u> 良い 17% 普通 2% 悪い 0% 2. 住まい <u>長久手 31%</u> 尾東地区 19% 名古屋 31% 県内 10% 県外 5% 3. 情報 <u>広報 12%</u> <u>DM17%</u> チラシ 12% HP10% 口コミ 15%
鑑賞者評価	・カルテットものは続けてほしいです。遅い時間にスタートしていただけるので仕事帰りにも来やすいです。曲も玄人好みのものが多く、研究熱心なところも好感が持てます(44歳・男性) ・解説がよかった。(69歳・男性)※他複数あり ・ヴァイオリン 2 人の音色がとてもあっていて素晴らしいハーモニーだった。(51歳・市内・女性) ・生の弦楽四重奏は初めての経験でしたが、息づかいが伝わるくらいの距離で素晴らしいアンサンブルを聞かせていただきました。演奏の前に平光さんのお話もより一層興味深く聞くベースとなりました。(62歳・男性) ・すばらしかったです。心を掴む演奏と熱心なおお客様の素敵な場だと感じました。(24歳・男性)
モニター評価	・より音楽を楽しむための演奏家からのメッセージ等、おはなしが聞けることもこのコンサートの大切なポイントだと思います。(運営委員) ・お話も楽しみで曲の中身の話も興味深いのですが、少し時間がかかりすぎていると思います。(企画委員)
担当者コメント	「気軽に部屋でじっくり」室内楽本来の楽しみ方を目標に年間 4 回展開しているシリーズの第 3 弾。今回はココット弦楽四重奏団のオリジナルメンバーである久米氏が第 2 ヴァイオリンとして出演した。ベートーヴェンの「ハーブ」を題材に展開した。実際に 2 種類の楽譜を作成し提示することで楽譜から奏者が受ける印象を解説してみるなど、ナビゲートの手法もバラエティに富んだ内容になってきている。一方で各楽章を丁寧に解説することからナビゲート部分が長いという指摘も数件あることから、適切なナビゲート内容量の検討が今後の課題となる。
備考	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	第16回長久手市文化の家フェスティバル(体験交流部門)
日時 / 場所	平成27年11月28日(土)～29日(日) 北ギャラリー
事業の種類	自主創造活動事業
出展者	長久手っ子、タイカービング Nana
内容	つまみ細工体験、カービング体験
入場者数	51名(定員48名)
チケットの種類 及び価格	入場無料
来場者調査 (アンケート回収 19人)	1. 評価 大変良い 79% 良い 21% 2. 情報 チラシ 45% 口コミ 27% その他 14% 広報 9% 無回答 5% 3. 住まい 長久手市 47% 尾張東部 26% 名古屋市 11% その他 16%
鑑賞者評価	以前から興味があったものを実際に体験することができた。(40歳女性) 先生の指導がわかりやすく親切で、とても良かった。(30代男性) 手軽に体験できて良かった。(40代女性)
担当者コメント	文化の家フェスティバルは、利用者の祭典として、2年に一度行われている。体験交流部門は、北ギャラリーで長机を並べ、つまみ細工体験とタイカービング体験を実施した。各団体1日2回ずつ開催したが、各回参加者が定員を超える盛況ぶりで、参加者の関心の高さが窺えた。アンケートでも体験に満足する声が多く、出展者・参加者ともに満足いく結果になったように思う。開催場所についても北ギャラリーという目につく場所であったため、通りすがりの方が足を止めるシーンが多く見受けられ、興味を持っていただけた。
備考	支出は舞台部門に集約

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	第 16 回長久手市文化の家フェスティバル(展示部門)
日 時 / 場 所	平成 27 年 11 月 26 日(木)～29 日(日) 展示室
事 業 の 種 類	自主創造活動事業
出 展 者	中島滋絵画教室、創作人形教室、千田書道教室、ハーラウエマリウマイ、長久手っ子
内 容	絵画、人形、書道、キルト、つまみ細工
入 場 者 数	374名
チケットの種類 及び価格	入場無料
<p>来場者調査（アンケート回収 22 人）</p> <p>1. 評価 大変良い 41% 良い 50% 普通 4% 無回答 5%</p> <p>2. 情報 <u>参加団体からの紹介 55%</u> 口コミ 13% DM13% 広報 10% その他 9%</p> <p>3. 住まい <u>長久手市 46%</u> 尾張東部 27% 名古屋市 18% 岡崎市 9%</p> <p>3. 交通手段 <u>車 73%</u> 徒歩・自転車 18% タクシー 5% 無回答 4%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <p>誘導の方法が良くない。もっと外部に宣伝するとよい。(40 歳女性)</p> <p>キルトが華やかで素敵だった。書道も子供たちの一所懸命さが伝わってきた。(40 代女性)</p> <p>絵画は、説明があると楽しめたかと思う。(70 代男性)</p>	
<p>担当者コメント</p> <p>文化の家フェスティバルは、利用者の祭典として、2年に一度行われている。展示部門は、展示室の壁・長机を使用して5団体の作品を展示した。各団体とも力作揃いで来館者も熱心に鑑賞していた。しかしアンケートにもあったように、誘導のサインスタンドは置いていたものの展示室で本事業を開催していることがわかりにくく、次回は誘導方法を改善する必要があると感じた。</p>	
<p>備考</p> <p>支出は舞台部門に集約</p>	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	第16回長久手市文化の家フェスティバル(舞台部門)
日時 / 場所	平成27年11月28日(土)12時30分開演 風のホール 平成27年11月29日(日)12時30分開演 森のホール
事業の種類	自主創造活動事業
出展者	箏曲正絃社あけぼの会、ギターアンサンブルながくて、弦の会コルデ、アンサンブル Ami、長久手室内楽クラブ、アンサンブルクールエコー、女声アンサンブルベルリオ、ニューワラベ、スマイル☆キッズ、ハーラウエマリウマイ、Kanani Hokulea 津軽三味線夢絃塾、ニューセンチュリーコーラス Nagakute、女声コーラスコールリーフル、Ballet Studio Ailes、日本舞踊紫泉会、せとぐちバレエスタジオ、ナオミダンススクール、ダンススペース NYC、Dance Space 夏、HEART BEAT、Me Too!
内容	箏曲、クラシックギター、弦楽アンサンブル、弦楽アンサンブル、室内楽、児童合唱、合唱、合唱、キッズステージ、フラダンス、フラダンス 三味線合奏・唄、合唱、合唱、クラシックバレエ、日本舞踊、クラシックバレエ、フラメンコ・タップダンス・ジャズダンス、ダンス、モダンダンス、ジャズダンス・ヒップホップ、子供英語劇
入場者数	【風のホール】251名 【森のホール】840名 計1091名
チケットの種類及び価格	入場無料
来場者調査 (アンケート回収 74人)	1. 評価 大変良い 49% 良い 43% 普通 4% 無回答 4% 2. 情報 <u>参加団体からの紹介 53%</u> 口コミ 35% 広報 6% DM6% 3. 交通手段 <u>車 69%</u> 徒歩・自転車 15% 車送迎 11% リニモ 3% Nバス・名鉄バス 2%
鑑賞者評価	このような催し方が大変良い。いろいろな芸術を見ることができた。(70歳男性) 市民レベルの活動として高い芸術性もあり皆が楽しんでいた。これからも続けてほしいイベント。(50代男性) 落ち着いて鑑賞できないので、上演中は席を立たないようにした方が良いのでは。(20代女性)
担当者コメント	文化の家フェスティバルは、利用者の祭典として、2年に一度行われている。舞台部門は、風のホール森のホールともに盛況で、参加団体も皆これまでの練習の成果を発表できる場とあって、達成感があったようであった。しかし、団体ごとに客数がバラつき、立ち見が出るほどの団体もあれば、空席が目立つ団体もあった。客の構成もほとんどが身内関係者であったことから、新たな客層の開拓のため、次回2年後の広報を強化していきたい。
備考	

# 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	室内で聴こう！シリーズ 2015～JAZZ IN THE ROOM vol.4「winters dream for the new year」
日 時 / 場 所	平成 27 年 12 月 16 日(水)午後 7 時開演 風のホール
事 業 の 種 類	普及・啓発事業
内 容	出演：植田ひとみ (vocal)、合田裕則 (piano)、加藤雅史 (bass)、夏目純 (drum) 曲目：Summer wishes,winter dreams/Softly as in the morning sunrise 他
席 設 定	263 席
入 場 者 数	171 名
入 場 率	65.0%
チケット発売日	一般 5 月 9 日(土) フレンズ会員 5 月 2 日(土)
チケットの 種類及び価格	[前売] 一般:1,000 円 全席自由
<p>来場者調査 (アンケート回収率 47%)</p> <p>1. 評価 大変良い 53% 良い 33% 普通 7% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい 長久手 30% 尾東地区 38% 名古屋 17% 県内 15% 県外 0%</p> <p>3. 情報 広報 6% チラシ 39% DM22% ポスター6% インターネット 1% 新聞等 0% 口コミ 27%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大人のムード、最後の盛り上がり good! (63 歳・男性)</li> <li>・舞台の上の人も下の人もほぼ同世代。元気がもらえました。(63 歳・男性)</li> <li>・後半は声がよくのび、一体感があってよかった。(68 歳・市内・男性)</li> </ul>	
<p>モニター評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハスキーヴォイスが心地よく、“大人の J A Z Z” の雰囲気伝わってきました。(企画委員)</li> <li>・心地よいときをすごすことができました。様々な年齢層に楽しんでもらっているようで、リラックスしたよい雰囲気でした。(企画委員)</li> </ul>	
<p>担当者コメント</p> <p>ライブハウスのような空間で気軽に楽しむジャズ公演シリーズの第 4 弾。今回はジャズボーカルの植田ひとみとピアノトリオによる共演。オリジナル曲を含んだプログラムを披露。植田氏がライブハウスで歌う機会が少なく、今回の公演が貴重な機会となることからファンが多く来場した。ハスキーヴォイスとベテラン勢によるトリオで大人の JAZZ の空気感を演出していた。今回のシリーズでは、ヨーロピアン JAZZ やソウル、グルーヴ系などややコアな内容が多く、いわゆるスタンダードジャズを紹介する公演は少なかつたと思われる。だが、このシリーズの最大の目的である、名古屋を代表するミュージシャンを多く紹介することは十分に達成されたと思われる。今後も JAZZ や地元ミュージシャンを紹介し、幅広い年齢層の JAZZ 愛好家を生み出す企画を実施していきたい。</p>	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	創造スタッフプロデュース クリスマスアドベンチャー クリスマス <small>の</small> 奇跡～トナカイ <small>の</small> 心書配送技術研究所～
日 時 / 場 所	平成 27 年 12 月 19 日(土) ①11 時開演 ②14 時開演 森のホール
事 業 の 種 類	自主創造活動事業
出 演 者	創造スタッフ 井上陽葉(ピアノ)、石川貴憲(サクソ)、鈴木豊大(パーカッション)、橋寛憲(美術)、小林大地(美術)、藤島えり子(情報)、青山美央子(情報)
席 設 定	①200 席 ②200 席
入 場 者 数	①160 名 ②174 名
入 場 率	①80.0% ②87.0% 平均 83.5%(整理券は 400 席分すべて配布)
整理券配布日	12 月 3 日(木)
チケットの 種類及び価格	[前売] 一般:1,000 円、フレンズ会員:900 円 [当日] 一般・フレンズ会員:1,000 円
来場者調査 (アンケート回収率 36%)	<p>1. 評価 <u>大変良い 61%</u> 良い 35% 普通 4% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい <u>長久手 69%</u> 尾東地区 23% 名古屋 5% 県内 3% 県外 0%</p> <p>3. 情報 <u>広報 40%</u> DM37% ポスター4% HP4% 口コミ 14%</p> <p>4. 来館 <u>はじめて 40%</u> 2～5 回 32% 6～10 回 16% 11 回以上 12%</p>
鑑賞者評価	<p>小学生、園児の子どもたちが、飽きずに楽しめました。大人も楽しめました。(市内、30 代女性)</p> <p>子どもが生の音楽を聴くいい機会でした。小さい子も参加できてよかった。(市内、30 代女性)</p> <p>平土間に座ると聞いてびっくりした。参加してボールを集めるのは楽しかった。(市内、10 代女性)</p>
担当者コメント	<p>親子層に人気の創造スタッフによるクリスマスコンサートだが、美術系スタッフの力を活かし、参加者が楽しめる参加型の公演を企画した。音楽系及び情報系の創造スタッフは今年が一年目であったが、企画会議では積極的に様々なアイデアが出て、演技にも挑戦し小さな子どもが楽しく参加できるものであったことから、それぞれの分野の創造スタッフが力を合わせたすばらしい公演となった。また、コンサートについてもクリスマスソングを演奏したことで耳馴染みがあり、子どもたちも真剣に聴くことができていた。整理券は当初からたくさんの問い合わせがあり、10 日経たない内に各回とも 200 枚全て配布され、その後も問合せが相次いだことから、創造スタッフのクリスマス企画が市民に浸透してきていると感じた。整理券がすぐに配り終える状況であるため、今後は3回公演や公演ごとの人数を増やすことを検討していきたい。</p>
備考	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	長久手フィルハーモニー管弦楽団第 24 定期演奏会
日 時 / 場 所	平成 27 年 12 月 20 日(日) 16 時 00 分開演 森のホール
事 業 の 種 類	提携事業
出 演 者	長久手フィルハーモニー管弦楽団 指揮:松井慶太
内 容	交響曲第 2 番 ハ短調「復活」(マーラー) 「メサイヤ」より ハレルヤコーラス(ヘンデル)
席 設 定	608 席
入 場 者 数	533 名
入 場 率	87.66%
チケット発売日	一般 9 月 12 日(土) フレンズ会員 9 月 5 日(土)
チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格	[前売] 一般:1,000 円、フレンズ会員:900 円 [当日] 一般・フレンズ会員:1,000 円
来場者調査 (アンケート回収率 11%)	<p>1. 評価 <u>大変良い 80%</u> 良い 20% 普通 0% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい <u>長久手 32%</u> 尾東地区 25% 名古屋 23% 県内 12% 県外 9%</p> <p>3. 情報 広報 2% <u>DM25%</u> <u>HP11%</u> <u>団員等 56%</u> ポスター5% <u>HP11%</u></p>
鑑賞者評価	<p>この大曲をりっぱに演奏され感動しました。コーラスは大変良かった。(県外、60 代男性)</p> <p>迫力があって素晴らしかった。久しぶりの大きなオーケストラが聞けて良かった。(市内、60 代女性)</p> <p>あっというまにおわってしまった。何を伝えたいのかがわかる演奏だった。(県内、10 代男性)</p>
担当者コメント	<p>今回は合唱を含め 100 名を超える編成でマーラーの大曲を演奏した。入場者数は楽団の目標である 600 名には届かなかったが、客席では幅広い年齢層の方々が楽しんでいる様子が見受けられ、地域に根付き、愛されている楽団であることが分かる。選曲については鑑賞者の評価から、迫力がある大曲で聴きごたえがあったと好評価だが、一方で、各演奏者の力量に合っていたのかと声もあり、今後客のニーズにどのように対応していくか、楽団内で考察が必要であろう。また、例年1回のところ諸事情により、年2回の提携事業を行ったが、今後の提携事業としての関わり方について検討していく必要があるであろう。</p>
備考	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	海のサーカス×スーパーエキセントリックシアター「杏仁豆腐のココロ」
日時 / 場所	平成 27 年 12 月 25 日(金)午後 7 時開演 風のホール
事業の種類	鑑賞事業
内容	演劇公演 作・演出:鄭義信、出演:佳梯かこ、久ヶ沢徹
席設定	224席
入場者数	188名
入場率	83.93%
チケット発売日	一般 10月10日(土) フレンズ会員 10月3日(土)
チケットの種類及び価格	[前売・当日] 一般:2,500円、25歳以下:1,000円、グループ割:ペア 4,000円・3名 5,100円・4名 6,000円 全席指定 ※フレンズ会員は、一律1割引き(前売のみ)
来場者調査 (アンケート回収率 37%)	1. 評価 大変良い 61%  良い 23%  普通 1%  悪い 0% 2. 住まい 長久手 16%  尾東地区 17%  名古屋 38%  県内 16%  県外 6% 3. 情報 広報 21%  DM14%  チラシ 53%  HP7%  新聞等 0%  口コミ 7%
鑑賞者評価	開演前にセットを見てウルウルきて、13年前を覚えていた自分に驚き。前より切なかった。(市外、50代女性) クリスマスにこの舞台を観られて良かった。心あたたまり、神奈川県から来たかきがあった。(市外、20代女性) クライマックスがリアル過ぎる。かぶりものの使い方が秀逸だった。(市外、60代男性)
モニター評価	あたたかいクリスマスにぴったりの深い話。“生きる”“幸せ”についても考えさせられた。(企画委員) クリスマスの日、どれだけの人が来るのか、興味深かった。(一般モニター) リニモの吊り下げ広告にも惹かれた。心の交流の大切さを考えさせられる良質な作品。(一般モニター)
担当者コメント	本作品の作・演出の鄭義信氏は、過去に演劇賞の7冠を達成し、2014年には紫綬褒章を受章している。文化の家では、2002年に事業倶楽部事業として本作品を上演し、好評を博した。女優の佳梯かこは、2002年にも出演したが、より成熟した演技を見せた。今回、文化庁の助成を受けての全国ツアーだったため、各館と広報面などで協力や情報の共有ができ、また、良質な公演を手頃な価格設定で開催できた。なお、公演日がクリスマスということもありグループ割を設定したところ、チケット購入者全体の4割強が、利用した。3名・4名は、各数グループにとどまったが、ペアの需要はそれなりにあると思われる(今回は、全体の3割強)。
備考	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	アートスクール短期講座「ながくて演劇クラブ」発表公演「観覧車は6分間」
日時 / 場所	平成 27年 12月 27日(日) 午後 3時 / 午後 6時 舞踊室
事業の種類	普及・啓発事業
内容	出演：ながくて演劇クラブ受講生 9名 (稲田幸子、片岡優太、小柳凌、杉浦綾、茶木愛加、服部朱葉、林美智子、本目詩織、山本彩乃)
席設定	45席
入場者数	午後 3時 41名 午後 6時 23名
入場率	71.1%
チケット発売日	一般 フレンズ会員 ※無料公演のためチケット販売なし
チケットの種類及び価格	[前売] 無料公演のためチケット販売なし [当日]
<p>来場者調査 (アンケート回収率 70%)</p> <p>1. 評価 <u>大変良い 44%</u> 良い 44% 普通 11% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい 長久手 18% 尾東地区 9% <u>名古屋 49%</u> 県内 22% 県外 2%</p> <p>3. 情報 広報 0% DM 33% HP 13% 新聞等 0% ポスター 0% <u>その他 53%</u></p>	
<p>鑑賞者評価</p> <p>若者や初心者が多くてもみんな大人びていた。決して軽くはない題材と雰囲気ですごかった。(市外、20代女性) 想像以上に出演者の演技力があり、とてもよかった。無料なのも気軽に来れるので非常によい。(市内、50代男性) 予想を次々と裏切る展開で、濃かった。声と情熱など直接伝えられる芝居の発展・活躍に期待。(市内、50代女性)</p>	
<p>モニター評価</p> <p>若い世代の演劇への入口となれば、とても良いと思います。(企画委員)</p>	
<p>担当者コメント</p> <p>市内在住の劇作家刈馬カオスが講師を務める4か月(9～12月)のアートスクール講座「ながくて演劇クラブ」の発表公演。今年で2回目。主な来場者は出演者の関係者やチラシを見て足を運んだ人であった。年末のためか特に夜公演は客足がまばらであったため、公演日は検討の余地あり。しかし、受講生は演劇に興味のある学生や演劇初心者などが大半を占め、ある程度の需要があることを確認できたうえ、公演も好評であったため、今後も演劇の講座を継続していきたい。</p>	
備考	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公 演 名	平成 27年度長久手市文化の家 絵画コンクール(高校生・一般の部)
日 時 / 場 所	平成 27 年 1 月 14 日(水)～18 日(日) 【第1会場:展示室】10 時～19 時(最終日は 17 時まで) 【第2会場:中央図書館ギャラリー】9 時～17 時(最終日は 16 時まで)
事 業 の 種 類	育成事業
出 展 者	【第1会場】大賞1名(大石未貴)、金賞2名(磯部和久、清水きよ子)、銀賞2名 (松永和興、川瀬嘉洋)、佳作10名、入選11名 【第2会場】入選35名
内 容	絵画コンクール一般の部 受賞入選者の絵画展示 【審査員】倉地比沙支(県芸大美術学部教授)、五島秀明(長久手美術作家の 会)、杉浦尚史(名芸大美術学部教授)、山本輝(文化の家アートスクール講師)
入 場 者 数	【第1会場】659名 【第2会場】444名 計1103名
チケットの種類 及び価格	入場無料
<p>来場者調査 (アンケート回収 17 人)</p> <p>1. 評価 とても良い 56% 良い 26% ふつう 13%</p> <p>2. 住まい 長久手 13% 尾東地区 31% 名古屋 25% 県内 31% 県外 0%</p> <p>3. 情報 広報 20% DM13% ポスター7% 新聞等 7% ロコミ 53%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <p>様々な作品があり変化があつて大変良かったが、展示作品を一堂に見れないのが残念。(市外、70 歳男性)</p> <p>作品目録の作品素材が空欄のものがあるが、参考になる事項なので記入してほしい。(市外、70 代男性)</p> <p>種類が豊富。立体的な絵もありすごかった。(市外、20 代女性)</p>	
<p>担当者コメント</p> <p>絵画コンクール一般の部では、今年もテーマを設定せず、昨年度並みの数(117 名)の応募があつた。今年の審査は、入賞作品がバラエティに富んでおり、幻想的な作品、抽象画、写実画など様々なジャンルから入賞した。また、昨年ご意見をいただいた審査の際に床に置くかどうかという点で、審査員と相談し、作品数の多さから3次審査からは壁に立てかけて審査することとした。作品展では来場者から出展者のレベルが年々上がってきているとの評価をいただいております、今後さらなる出展者の増加の方策を考えていく必要がある。</p>	
<p>備考</p> <p>テーマなし</p> <p>応募者数 117 名(内、受賞 63 名)</p>	

## 長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	映像鑑賞会「マエストロ！」
日時 / 場所	平成 28 年 1 月 16 日(土)午後 2 時
事業の種類	鑑賞事業
内容	映画「マエストロ！」の上映 小林聖太郎監督によるトークイベント
席設定	350 席
入場者数	328 名
入場率	93.71%
チケット発売日	一般 11 月 14 日(土) フレンズ会員 11 月 7 日(土)
チケットの種類及び価格	フレンズ会員 400 円 一般 500 円
<p>来場者調査 (アンケート回収率 49.7%)</p> <p>1. 評価 大変良い 60% 良い 23% 普通 0.6% 悪い 0.6%</p> <p>2. 住まい 長久手 40% 尾東地区 26% 名古屋 23% 県内 2% 県外 1%</p> <p>3. 情報 広報 11% チラシ 72% HP 2% 新聞等 0% ポスター 5% ロコミ 7%</p>	
<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人の心と音楽は、とても大切に人生にとって必要だと思った。とてもよかった。(71 歳・女性)</li> <li>・思わず息をつめて胸が苦しくなったシーンもあり、のめりこみました。(66 歳・男性)</li> <li>・マエストロ！映画は素晴らしい。悩み悲しみ立ち止まる、若者に是非観てほしいものです。(71 歳・男性)</li> <li>・監督のお話で製作中のエピソードや苦労がわかってよかった。クラシックにも、より興味が湧いた。(64 歳女性)</li> </ul>	
<p>モニター評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽ものの映画なので、文化の家での事業へつながる映像選択はとてもよいと思いました。(企画委員)</li> <li>・監督のトークによって映画の細かいコンテンツが明確になり、非常に意義のあるイベントだと強く感じました。(一般モニター)</li> </ul>	
<p>担当者コメント</p> <p>毎月 1 回文化の家の光のホールで映像作品の上映を無料で行う映像鑑賞会。年に 1~2 回は風のホールでの有料上映を行っている。今回は、初めて森のホールで上映を実施。オーケストラを題材とした作品を上映した。指揮者やコンサートマスター、団員の心情や音楽への向き合い方に焦点をあてた内容となっており、クラシック音楽やオーケストラ興味を持っていただくきっかけとなればと思い選定した作品である。また上映後には同作品の小林聖太郎を招き、トークイベントを開催。質問がある人を監督が指名し、質問に答えていくというスタイルであった。監督自身の親しみやすい人柄のおかげで、和やかな雰囲気で行った。</p>	
<p>備考</p> <p>上映中、愛知警察署の依頼により、来場者の呼び出しを行った。映像を止めるタイミングは監督の指示に従った。映像を止めた事によるクレーム等は特に発生しなかった。</p>	

# 長久手市文化の家自主事業報告書

公演名	第12回吹奏楽フェスティバル in NAGAKUTE
日時 / 場所	平成28年1月24日(日)午後1時開演 森のホール
事業の種類	普及・啓発事業
内容	出演：長久手中学校吹奏楽部、南中学校吹奏楽部、長久手高等学校吹奏楽部、栄徳高等学校吹奏楽部、長久手高等学校吹奏楽部、愛知県立大学吹奏楽サークル、吹奏楽団、愛知県立芸術大学打楽器専攻生（ゲスト）、長尾洪基（合同演奏指揮） 内容：各団体別演奏、合同演奏
席設定	517席
入場者数	430名
入場率	83.17%
チケットの種類及び価格	無料(要整理券、整理券は12月10日から配布)
<p>来場者調査（アンケート回収率 30%）</p> <p>1. 評価 <u>大変良い 69%</u> 良い 21% 普通 2% 悪い 0%</p> <p>2. 住まい <u>長久手 50%</u> 尾東地区 19% 名古屋 21% 県内 6% 県外 2%</p> <p>3. 情報 <u>広報 23%</u> チラシ 0% インターネット 2% 新聞等 0% <u>出演者からのロコミ 30%</u></p>	
<p>鑑賞者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北中学校と栄徳高校の演奏も聴きたかった。(類似意見複数あり)</li> <li>・初めて長久手に来ました。安城のフェスティバルでは味わえない良さがありました。特に響に本当の吹奏楽の楽しさを感じました。遠方から来た価値、大いにありました。(55歳・女性)</li> <li>・毎年楽しみにしています。来年の改修を機に吹奏楽フェスがなくなってしまうのではないかと心配の声を耳にするので、ぜひこのイベントがなくならず続くように市長にもお願いしてほしいです。吹奏楽を楽しむ者の場を決してなくさないでほしいです。(年齢不明・市内・女性)</li> <li>・合同演奏、いろんな意味で我が子のよい経験になります。(49歳・女性)</li> </ul>	
<p>モニター評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大勢の若者がひとつになって音楽を作り上げる姿がとてもすばらしいと思います。お互いの演奏を聴くことは今後も続けて行けたらよいと思います。(教育委員)</li> <li>・市内には他にも吹奏楽団体があると思うが、他の団体が参加していないのはなぜ？(運営委員)</li> <li>・小学校からの底上げの効果が出てきているように思う。(社会教育委員)</li> </ul>	
<p>担当者コメント</p> <p>長久手市内を拠点に活動する吹奏楽団体によるフェスティバル。団体別の演奏では各団体の個性あふれる演奏を披露した。総勢 200 人の参加となった合同演奏では、大迫力の演奏を披露した。前回よりも参加団体が減少したことに対する意見が多少見られた。今回は改修工事のため、本事業は休止となる。本事業を文化の家が主催者として 12 回開催してきており、開催のノウハウは十分参加団体に提示できていると考えている。また、来場者の 7 割程度が参加団体の関係者であり、会場の安全管理のため、広報活動が広くできず市民に吹奏楽と触れ合う機会を享受できてるとは言いがたい状況である。今後は文化の家主催ではなく、参加団体が自主的に運営していけるように促していく必要があると思われる。</p>	